

TSM-1

概要

速度型強震計TSM-1は、水平2成分、上下1成分の地震センサが内蔵されています。地震センサは、広い周波数範囲と微小地震から大地震まで検出可能な広いダイナミックレンジを備えており、あらゆる地震に対応できます。

3成分一体型でかつ密閉されているため機動性にも優れ、臨時観測点への設置等も容易で、高感度な万能センサとして幅広くご利用になれます。

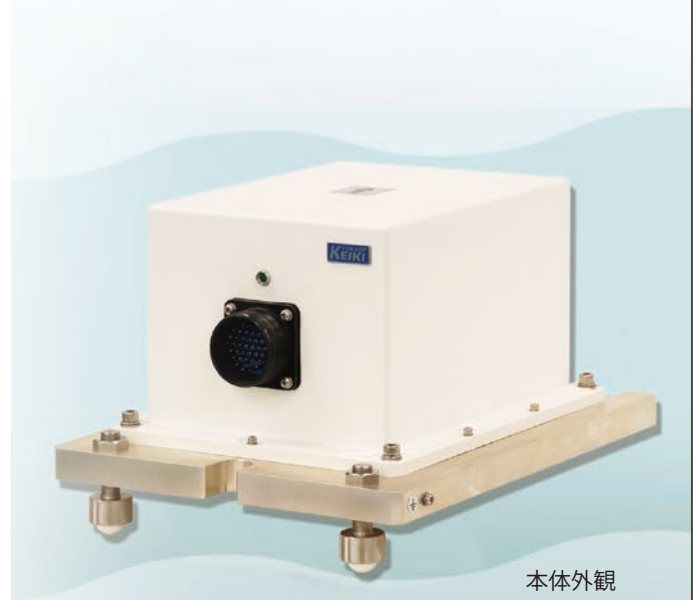
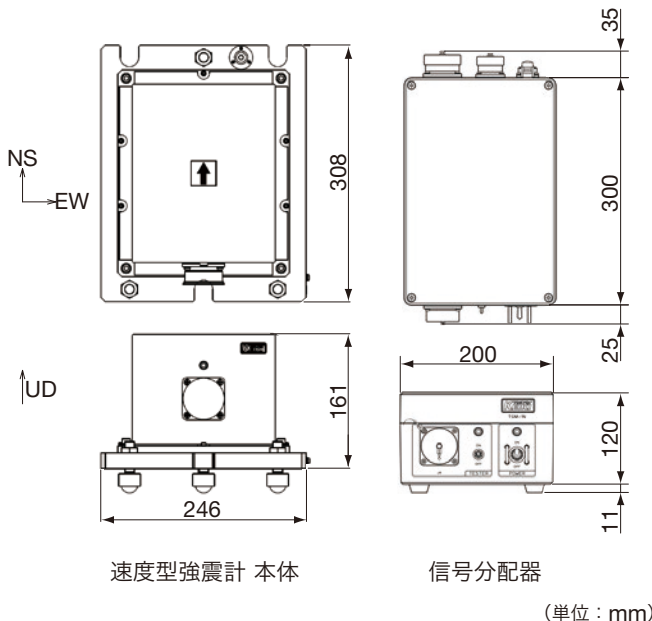
用途

強震観測用および余震観測用。
地震の測定、監視、警報。
長周期地震動による構造物の揺れの観測。
火山観測。

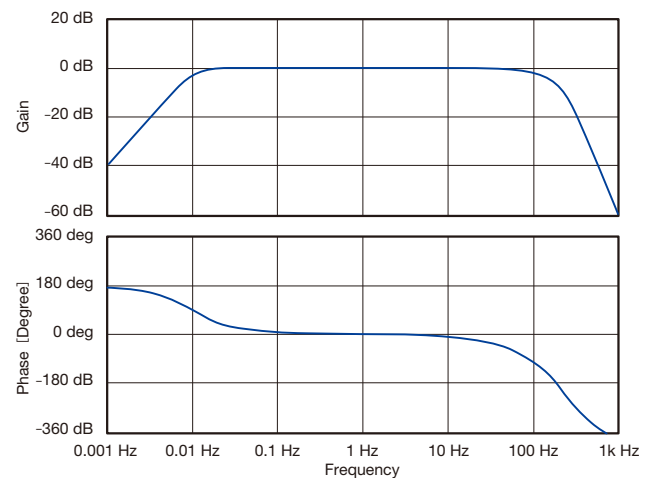
特長

- 1: 3成分一体型のため設置が容易。
- 2: センサはトルカによるフルオートバランス型のため、設置調整の必要がない。
- 3: 長周期大振幅に余裕を持って対応。
- 4: 高出力電圧のためデータロガーによる記録及び信号処理が容易。
- 5: 機構がシンプルで信頼度が高い。

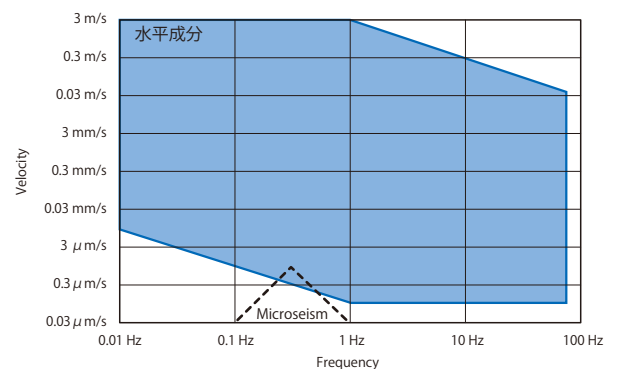
外形図



周波数応答



測定範囲



速度型強震計TSM-1

仕様：性能保証値

型式	TSM-1N
構成	水平2成分+鉛直1成分
測定範囲	±3m/s @周波数0.01Hz~1Hz
ダイナミックレンジ	140dB以上@1Hz
周波数応答	0.01Hz~72Hz(±3dB以内)
出力感度	6V/(m/s)±5% @0.2Hz(差動出力)
出力電圧	最大60Vp-p (差動出力)
分解能	0.32μm/s 以下@1Hz
使用温度	-20~+60°C (本体水準器、信号分配器ACプラグ除く *1)
耐塵・防水	IP65相当
電源 *2	AC仕様 AC100V±10% 50/60Hz DC仕様 DC12V±10%
消費電流 *2	AC仕様：110mA (定格)、160mA (最大) DC仕様：10W以下
外形寸法	本体：308mmx246mmx161mm、 信号分配器：300mmx200mmx120mm (突起部除く)
質量	本体：10kg 以下、信号分配器：6.0kg以下 (ケーブル類除く)

参考：設計値

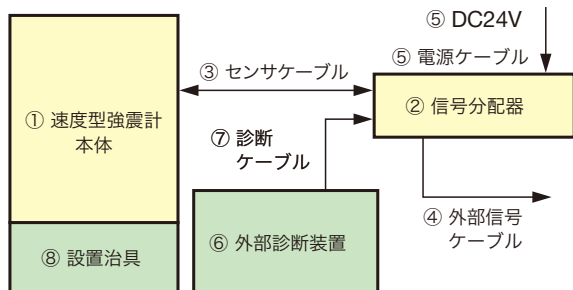
*性能保証値ではありません。

ダイナミックレンジ	145dB以上@1Hz
分解能	0.18μm/s 以下@1Hz
出力感度温度係数	700ppm/°C以下
出力感度直線性	0.02%以下
零点不平衡	1mm/s以下@25°C
零点不平衡温度感度	0.5 mm/s/°C以下

*1：本体水準器、信号分配器ACプラグの使用温度範囲は 0~40°Cです。

*2：電源はAC電源仕様とDC電源仕様でそれぞれ別製品になります。

機器構成



オプション

番号	名称	型名	備考
⑥	外部診断装置	TSM-1N-T	テスト信号発生可能 本体応答モニタ可能 外部信号入力可能 信号分配器から給電
⑦	診断ケーブル	TSM-1N-W4	外部診断装置で使用 標準長 2m
⑧	設置治具	TSM-1N-M*	地震計台等への設置用 *は1、2、3等の数値

番号	名称	型名	備考
①	速度型強震計 本体	TSM-1N-S	
②	信号分配器	TSM-1N-D	
③	センサケーブル	TSM-1N-W1	標準長 2m
④	外部信号ケーブル	TSM-1N-W2	標準長 2m
⑤	電源ケーブル	TSM-1N-W3	標準長 2m

標準長以外へ変更可能です。

製品の仕様およびデザインは改良等のため予告なく変更する場合があります。



ご注意

ご使用の際は取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

TOKYO KEIKI

東京計器株式会社

www.tokyokeiki.jp/products/sensor/

通信制御システムカンパニー 営業部

本社 TEL.03-3731-2631 FAX.03-3738-8670 〒144-8551 東京都大田区羽田空港 1-1-4
HANEDA INNOVATION CITY ゾーンB
大阪営業所 TEL.06-6150-6605 FAX.06-6150-6610 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-7-26